(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

ホタテガイ採苗速報

青森地方水産業改良普及所 むつ水産事務所 水産振興課

ラーバは例年より多く出現しています

平成22年3月27日~29日に陸奥湾30定点で、第1回湾内一斉ラーバ調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイラーバの出現数と大きさ

全湾におけるホタテガイラーバの出現数は図1、各地の出現数は表1、図2のとおりです。

西湾平均は2,070個/トンと、昨年の同期(3月30日) 調査時(1,025個/トン)よりも多く出現しています が、東湾平均では1,860個/トン、全湾平均では1,993 個/トンと、昨年同期(それぞれ、5,537個/トン、 3,163個/トン)よりも少ない出現数となっています。

200ミクロン以上のラーバの割合は全湾平均で 15.9%、260ミクロン以上の割合は0.4%でした。

2 水温の状況

3月26日~31日の水温は、平舘ブイで8.1~8.2 $^{\circ}$ 、青森ブイで5.3~5.5 $^{\circ}$ 、東湾ブイで4.3~4.5 $^{\circ}$ でした。 平年と比較すると平舘ブイおよび東湾ブイの全層で「平年並み」、青森ブイの全層で「やや低め」でした。

3 ムラサキイガイ等ラーバの出現状況

ムラサキイガイのラーバの出現数は全湾平均で34個/トン、キヌマトイガイのラーバの出現数は全湾平均で230個/トンと昨年同期(それぞれ221個/トン、359個/トン)より少ない値でした。

ヒトデのラーバは全湾平均で4.1個/トンと昨年同期の17.2個/トンより少なく、付着直前のブラキオラリア幼生も見られませんでした。

4 今後の見込み

ホタテガイラーバの出現数は、昨年同時期よりは少ないですが、過去10年の平均値(1,605個/トン)よりも多く出現しています。

採苗器の投入時期については、今後の情報を参考に してください。

広がる海の知識!

身につける新たな技術! 漁業後継者育成研修 『 **資** 陽 塾』

1 (C >1) 2 x) 1C 4 42 (H) 1

塾生募集中!! 詳しくは水産総合研究所 ほたて貝部まで

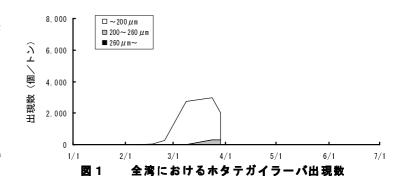


表 1 地先別平均出現数

18 1 15/1	全出現個数	200ミクロン以上		260ミクロン以上	
	土山丸間数	として、 個数	割合	個数	割合
平舘	852	32	3.7%	0	0.0%
蟹 田	2,464	138	5.6%	Ō	0.0%
蓬田村	401	0	0.0%	0	0.0%
後湯	1,502	409	27.3%	0	0.0%
奥内	4,290	1,264	29.5%	63	1.5%
油川	2,139	701	32.8%	0	0.0%
造道					
原別					
久栗坂					
土屋	1,515	101	6.7%	O	0.0%
茂浦	2,965	388	13,1%	О	0.0%
浦田	1,426	13	0.9%	О	0.0%
東田沢	1,070	19	1.8%	0	0.0%
小 湊	1,121	32	2.9%	7	0.6%
清水川	1,938	38	1.9%	O	0.0%
野辺地町	4,181	1,024	24.5%	34	0.8%
横浜町					
むつ市					
川内町	_	_	0/		0/
脇野沢	9	0	0.0%	0	0.0%
西湾中央	3,952	426	10.8%	0	0.0%
東湾中央	0.070		1.5.00/		0.00/
西湾平均	2,070	330	15.9%	7	0.3%
東湾平均	1,860	295	15.9%	10	0.5%
全湾平均	1.993	317	15.9%	8	04%

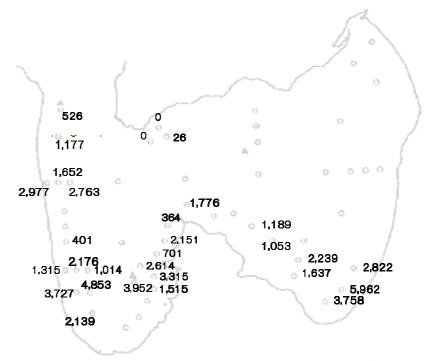


図2 調査地点毎の平均ラーバ出現数(個/トン)

|発行元:地方独立行政法人

青森県産業技術センター 水産総合研究所住 所:青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10 TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156 ホームページURL:http://www.aomori-itc.or.jp/



|携帯電話URL:http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2244